

## シラバス

ナンバリングコード/科目番号	OATGC32/01EQ101	
科目名	人体病理学概論	
科目名 (英語)	Introduction to Human Pathology	
授業形態	講義	
標準履修年次	1 年次	
実施学期・曜時限等	春 AB・水曜 4, 5 限	
使用教室	オンライン	
単位数	1	
担当教員名	野口雅之、高屋敷典生、加藤光保、長田道夫、鈴木裕之、加野准子、坂本規彰、讃岐勝	
使用言語 (☑してください)	<input type="checkbox"/> 日本語 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 英語 ・ <input type="checkbox"/> バイリンガル	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし	
オフィスアワー等	随時 (メールあるいは PHS で予定を確認のうえ、訪問すること。 野口雅之 <a href="mailto:nmasayuk@md.tsukuba.ac.jp">nmasayuk@md.tsukuba.ac.jp</a> PHS:3750	
学位プログラム・コンピテン スとの関係	汎用	
	専門	基礎知識の活用力
授業の到達目標 (学修成果)	ヒトの代表的な病気の概念と発病のメカニズムの基本について論じることができる。 The aim of this course is to learn the bases of human disease entity and etiology and various diseases in various organs.	
他の授業科目との関連		
履修条件	なし	
授業概要	前半はヒトの病気の概念と種類を学習し、後半はこの臓器の疾患について学習する。 In the first half, students study the bases of human disease entity and etiology and in the second half, they study various disease in various organs.	
キーワード	循環障害、炎症、免疫・アレルギー、腫瘍、病理診断、細胞診断	
授業計画	<p style="color: red;">授業はオンラインで行います。詳細については、4月8日分の Introduction を manaba でご覧ください。(授業担当教員からも連絡します。)</p> <p>第1回(4月8日5限) 野口雅之 Masayuki Noguchi 病理学で学ぶ事 (Introduction)</p>	

	<p>第2回(4月15日5限) 加藤光保 Mitsuyasu Kato 循環障害(Hemodynamic disorder)</p> <p>第3回(4月15日6限) 加藤光保 Mitsuyasu Kato 炎症(Inflammation)</p> <p>第4回(4月22日5限) 長田道夫 Michio Nagata 免疫・アレルギー(Immune disorder)</p> <p>第5回(4月22日6限) 加藤光保 腫瘍(1)(Neoplasia 1)</p> <p>第6回(5月13日5限) 加藤光保 Mitsuyasu Kato 腫瘍(2) (Neoplasia 2)</p> <p>第7回(5月13日6限) 鈴木裕之 Hiroyuki Suzuki 腫瘍(3) (Neoplasia 3)</p> <p>第8回(5月20日5限) 加野准子 Junko Kano 病理診断技術 (Technology)</p> <p>第9回(5月20日6限) 野口雅之 Masayuki Noguchi 細胞診断学(Cytology)</p> <p>第10回(5月27日5限) 坂本規彰 Noriaki Sakamoto 中枢神経(Nervous system)</p> <p>第12回(6月3日5限) 高屋敷典生 Norio Takayashiki 消化管(Digestive tract)</p> <p>第13回(6月10日5限) 川西邦夫 (Kunio Kawanishi) 腎泌尿器(Kidney)</p> <p>第14回(6月10日6限) 高屋敷典生 Norio Takayashiki 基礎病理と診断病理(Diagnostic pathology)</p> <p>第15回(6月17日5限) 野口雅之 Masayuki Noguchi 呼吸器(Respiratory sytem)</p> <p>第16回(6月24日5限) 野口雅之 Masayuki Noguchi 増血器、リンパ節(Hematopoietic and Lymphoid system)</p>
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	<p>授業は全て講義(100%)で実施する。Manaba にアクセスして視聴すること。</p> <p>All classes are conducted in lectures (100%). Students access “manaba” and hear the lectures.</p>
単位取得要件	<p>7割以上の出席を単位取得要件とする。</p> <p>More than 70% hearing is required for earning the credit.</p>
成績評価方法	<p>授業ごとの小テスト、レポートをまとめて評価する。</p> <p>Evaluated by the scores of quizzes or reports in each class.</p>
教材・参考文献・配付資料等	<p>教材は特に定めない。</p> <p>Text book is not provided.</p> <p>参考書(references): Pathologic Bases of Diseases (Robbins)</p>
その他 (受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	